- [北海道網走市]
- 地域内で共有認識を深めるフォーラム、セミナーなどの開催及び窓口機能を構築し、インバウンド及び個人旅 行者に対応した受入れ体制を整備する。
- 一次産業のフィールドを案内できる北海道知事認定の優良ガイドを増やし、移動手段のない農村をガイドカーで案内するための申請フォローアップ、講習会を実施。



【採 択 年 度】 平成30年度

【事業実施期間】 平成30~31年度



網走川サケの遡上見学 (網走川流域農業 ・漁業連携推進協議会)



郷土料理教室 (ミニ体験講師育成コース 受講市民有志)

【実施体制】 オホーツク農山漁村活用体験型 ツーリズム推進協議会 中心的な役割 宿泊 食事 体験•交流 その他 部門 部門 部門 を担う団体 ・株式会社オホーツクテ •事務局/ 旅館・民宿 ·市内商店街 ·網走観光協会 ロワールドゥ 株式会社オホーツ 市内ホテル (株式会社まち •mokki田中ガイド クテロワールドゥ なか網走他) (網走湖荘 ・まるごと市実行委員会 · 郷土料理体験 網走川流域農業 実施市民有志 漁業連携推進協議会 (株)北海道宝島旅行社

【特徴的な取組】

- ○運営体制の構築
- ①シンポジウム開催 ②課題別 セミナー開催(全3回) ③事務局人材の雇用 〇人材育成
- ①産業ガイド育成セミナーの開催(全5回) ②ミニ体験講師育成セミナー開催(全3回) 〇普及活動
- ①旅中でキャッチできる情報発信ツール(カード型チラシ)の道の駅、ホテル、観光施設への設置、管理運営
- ②体験メニューの受付窓口機能を持つHP開設
- 〇実践活動
- ①農山漁村活用型の体験メニューの構築、実施
- ②ミニ体験(郷土料理など)メニューの構築、実施
- ③有識者、インバウンドによるモニターツアーの実施







< シンポジウム・セミナーの実施 > < カード型チラシの設置 >

【取組内容】

<運営体制の構築>

- ①シンポジウム開催
- *地域資源を活用した観光による地域振興について

②課題別 セミナー開催

NO1:2次交通を考える*白タク特区取得事例について NO2:宿泊施設と連携した体験メニューの連携を考える

* 宿泊施設と連携した体験メニューの連携について

NO3:インバウンド受け入れを考える

* インバウンド向けプロモーションと受入れ体制の構築について

③事務局人材の雇用 * 現地受け入れ機能の構築

<人材育成>

- ①産業ガイド育成セミナーの開催(全5回) *登録ガイドの発掘、育成
- ②ミニ体験講師育成セミナー開催(全3回) *郷土料理などを教える市民参加型の人材育成

<普及活動>

- ①旅中でキャッチできる情報発信ツール(カード型チラシ)製作、及び道の駅、ホテル、観光施設への設置、管理運営
- ②体験メニューの受付窓口機能を持つHP開設

<実践活動>

- ①農山漁村活用型の体験メニュー、ツアーの構築、実施(全7メニュー)
- ②ミニ体験(郷土料理など)メニューの構築、実施(全4メニュー)
- ③有識者、インバウンドによるモニターツアーの実施(全4回)





キャッシュ

レス





インバウンド対応状況 (青:対応)

Wi-Fi 洋式トイレ





外国語

外国語 案内表示

外国語 ネット予約

